

リュウド株式会社

スマートフォンのカメラ機能を活用したクラウド対応”何でもキャプチャー・トリミング・ソフト”  
「SnipTap To-Go」をリリース

リュウド株式会社は、2011年4月1日、Thinking Power Project とのコラボレーション企画により開発したアンドロイド・スマートフォン用のアプリケーション、「SnipTap To-Go」をリリースしました。

「SnipTap To-Go」は、市販のメモ帳に描かれた手書き文字やスケッチ、看板、雑誌や新聞の記事などを、アンドロイド・スマートフォンのカメラで撮影し、欲しいところだけを自由にトリミング、台形補正などを施すことの出来るアプリです。新たに撮影した画像だけでなく、過去に撮影済みのギャラリー内画像も、自由にトリミング、台形補正して、メールに添付したり、任意のクラウド・ストレージ・サービスや SNS サービスにアップロードすることが可能です。

「SnipTapTo-Go」は、トリミング、台形補正、画像回転が出来るフル機能版(有料、300円、広告表示なし)と、トリミング機能のみの Lite 版(無償、広告表示あり)の2種類があります。

機能とコンセプト

「SnipTap To-Go」は、Thinking Power Notebook をはじめとする、市販のあらゆるノートやメモ用紙に描いた文字やアイデアスケッチ、ホワイトボード上の記録、新聞や雑誌のコラム、街に溢れる看板やレストランのメニューなどを簡単に撮影し、液晶画面に表示された撮影画像の欲しい部分だけを方形に4箇所タップ(画面を指先で軽くたたき)、スニップ(切り出し)する便利なソフトウェアです。特殊は専用紙を必要とせず、レストランやカフェで思いついたアイデアを即座に紙ナプキンに描き、SnipTap してクラウドサービスにアップロード出来ます。

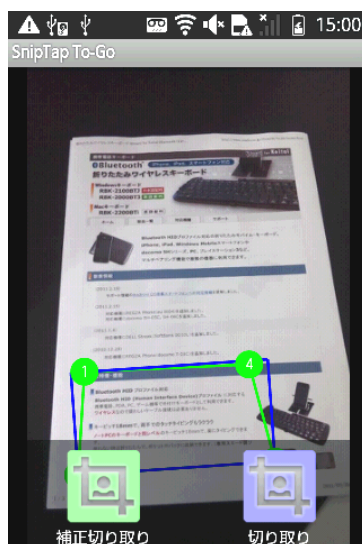
あらかじめ使用するクラウドサービスを設定しておけば、ワンタッチで目的のクラウドサービスにアップロードも可能です。常に Evernote を使うユーザーなら、アップロード先を Evernote に固定することができます。

「SnipTap To-Go」は常に身につけて持ち歩くことの多いスマートフォンを活用し、オフィスや街で見かけた興味あるモノをどんどん撮影してクラウドサービスにアップロード。またトリミングが必要なモノや台形補正が必要な対象は、最適なデジタル処理を施しアップロードする操作を極めて簡単なユーザーインターフェースで提供します。「SnipTap To-Go」のコンセプトは、Thinking Power Project の究極の目的である”Thinking Power”を發揮するインフラとなる”圧倒的なデータの蓄積処理”を、スマートフォン上の優しいユーザーインターフェースで、いつでも、どこでも、全てを対象に実現することです。

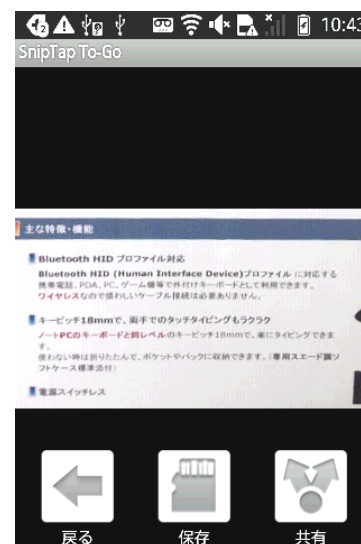
使い方(画像は有料版)



SnipTap To-Go の起動画面。  
(Thinking Power Project のロゴ)  
「写真撮影」でカメラが起動。  
「画像選択」でギャラリーが開く。



撮影または開いた画像の必要部分の4隅をタップ(緑色の ~ )して範囲指定。「補正切り取り」でグリーン部分を台形補正してトリミング。「切り取り」では補正なしでブルーの長方形でトリミング。



「補正切り取り」した画像。  
「保存」または「共有」(アップロード)できる。

#### アプリの入手方法

本日4月1日よりアンドロイドマーケットからダウンロード可能です。

Android Market 内のページ

SnipTap To-Go 300 円(トリミング、台形補正、画像回転、広告表示なし)

<http://market.android.com/details?id=jp.co.reudo.android.thinkingp.snip2go>

SnipTap To-Go Lite 無料(トリミングのみ、広告表示あり)

<http://market.android.com/details?id=jp.co.reudo.android.thinkingp.snip2go.lite>

対象端末:

Android OS 2.1 以上搭載機種

以上

#### 【注釈】

「Android」、「Android Market」は、Google Inc.の登録商標です。

「Evernote」は、Evernote Corporation の登録商標または商標です。

「SnipTap To-Go」はリュウド株式会社と Thinking Power Project のコラボレーション商品です。